

炎症性腸疾患（IBD）患者さんへ

あなたに合った 最適なIBD治療薬を 選ぶために



監修：埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 准教授
加藤 真吾

炎症性腸疾患（IBD）患者さんへ

あなたに合った最適なIBD治療薬を選ぶために

炎症性腸疾患（IBD）は、腸などの消化管の粘膜に炎症がおこる病気で、主に潰瘍性大腸炎とクローン病に分けられます。大腸の粘膜がただれたり（びらん）、消化管が深くまで傷ついたり（潰瘍）、狭くなったり（狭窄）することで症状が現れます。また、症状が落ち着いたり（寛解期^{かんかい}）、症状が悪化したり（活動期）を繰り返すため、長く付き合っていかなければならない病気です。

最近では、新たな治療薬の開発が進み、病態や症状に応じた治療薬の中から、患者さんのライフスタイルや価値観に合わせたものを選ぶことができるようになってきました。

患者さんにとって最適な治療薬を選ぶためには、患者さんが病気や治療薬に関して十分に理解し、患者さんの生活環境や価値観、考えなどを医師をはじめとした医療関係者と共有することが重要です。

この冊子は、IBDにおける治療薬を選択していく中で、患者さん自身で病気・治療を理解し、患者さんの考えを医療関係者と共有し、治療目標を達成するためのツールです。

目次

はじめに	1
この冊子の使い方	2
IBDについて	3
治療の進め方について	4
IBDの治療について	5
あなたの病状について	6
あなたの生活環境とIBDについて	7
治療薬の選択について	8
治療目標について	9

あなたに合った最適な治療薬を 選ぶためのステップ

治療に取り組むためには、患者さんが納得して治療を始めることが大切です。そのためにはまず、IBDとその治療について適切に理解しましょう。その次にあなたの現在の病状や考えをまとめましょう。そしてその情報を医療関係者と共有することで、どの治療薬が自分に合っているのか考えることができます。

- 1 治療が必要なことを理解する。
- 2 治療薬の選択肢を理解する。
- 3 ご自身の病状、生活環境、治療に対する価値観や希望等を医療関係者へ伝える。
- 4 医療関係者とともにより治療目標を設定し、治療薬を選択して治療に取り組む。

この冊子の使い方

この冊子では、患者さんの考えを患者さんご自身で記載する形式になっています。ご家族とも相談しながら記載し、次回の診察時に医療関係者と共有するようにしましょう。

3～5ページ

病気や治療薬について、理解する。

医師から受けた説明について、確認しましょう。

6～7ページ

ご自身の状況について整理する。

現在の病状・日常生活の困りごとをまとめてみましょう。

8ページ

これからの治療について考える。

これからの生活がどのように変わるのか考え、したいことや不安に感じる事、聞きたいことなどを遠慮なく書いてみましょう。

9～13ページ

選んだ治療薬による治療目標を設定する。

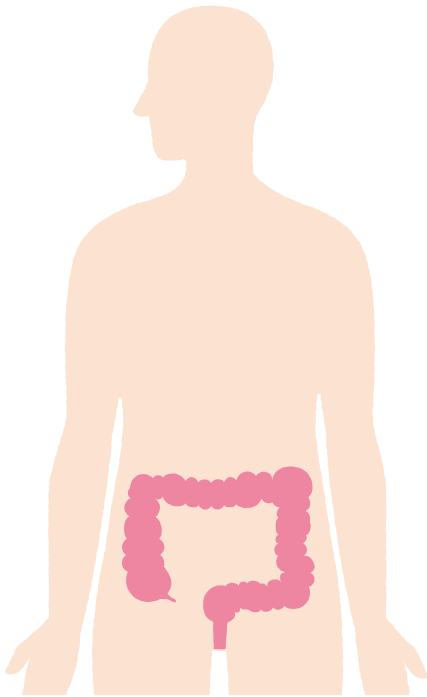
医師からのアドバイスを元に、身近な目標を設定しましょう。

IBDについて

潰瘍性大腸炎もクローン病も消化管に炎症がおこる病気で共通点も多くみられますが、炎症がおこる場所や発症後最初に現れる症状などが異なります。

炎症がおこる場所は、潰瘍性大腸炎では大腸に限られるのに対し、クローン病では口の中から肛門までのすべての消化管で見られます。

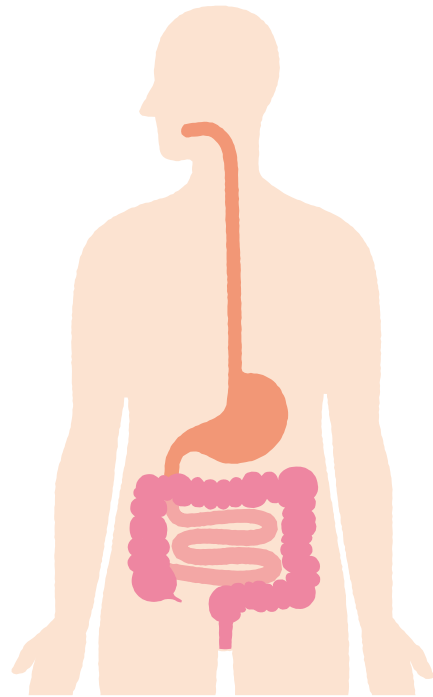
炎症性腸疾患 (IBD)



潰瘍性大腸炎 (UC)

主な症状

粘血便（粘液まじりの血便）、
下痢、腹部不快感や腹痛など



クローン病 (CD)

主な症状

腹痛、下痢、体重減少、発熱、
肛門の異常（肛門の潰瘍や肛門
周囲の膿など）

治療の進め方について

IBDの症状は、^{かんかい}寛解と^{かんかい}再燃を繰り返すことが特徴です。そのため、IBDの治療では、^{かんかい}症状が落ち着いた状態（^{かんかい}寛解）だけでなく、病気が進行しない状態を^{かんかい}長期にわたり維持することが目的となります。

IBDの治療は大きく^{かんかい}寛解導入治療と^{かんかい}寛解維持治療に分かれます。活動期における^{かんかい}寛解導入治療は、炎症を速やかに抑え、早期に^{かんかい}寛解導入を図ることを目的として行います。

^{かんかい}寛解期における^{かんかい}寛解維持治療は、再燃を防ぎ、より長く^{かんかい}寛解を維持させることでQOL（生活の質）を向上させることを目的として行います。

^{かんかい}寛解導入治療



^{かんかい}寛解導入治療は炎症をおこしている腸管粘膜の「炎」を消す消火の役割です。

^{かんかい}寛解維持治療



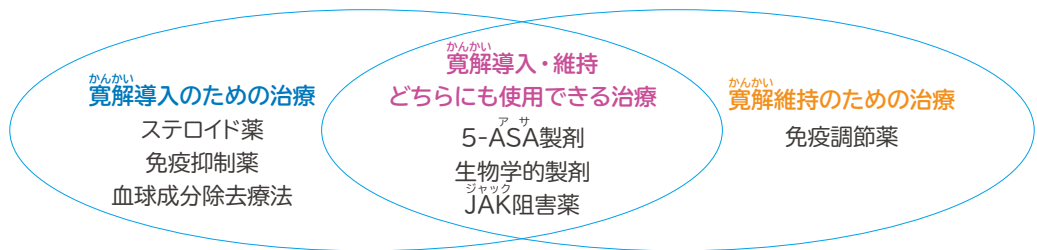
^{かんかい}寛解維持治療は再び火がつかないようにする役割です。

IBDの治療について

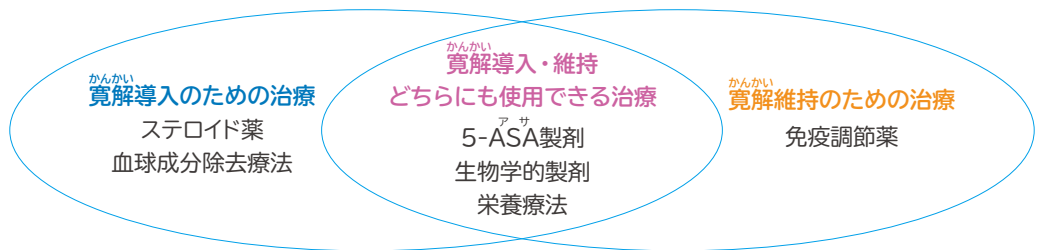
現在、IBDの治療における薬剤や内科的治療には、消化管粘膜の炎症や免疫を抑える5-^{アサ}ASA製剤、ステロイド薬、免疫調節薬、生物学的製剤、免疫抑制薬、^{ジャック}JAK阻害薬、血球成分除去療法などがあります。

^{かんかい}寛解導入のみで使用するもの、^{かんかい}寛解維持のみで使用するもの、^{かんかい}寛解導入、^{かんかい}維持の両方で使用するものがあります。

●潰瘍性大腸炎治療薬の特徴



●クローン病治療薬の特徴



IBDステーションでさらに情報を集めましょう。

IBDステーションは潰瘍性大腸炎とクローン病の専門情報サイトです。それぞれの疾患の病態や症状、検査、治療などの基本的な情報のほか、「すぐどこトイレ」や「たべものガイド」など、患者さんの毎日に役立つ情報を幅広くご提供しています。

炎症性腸疾患 (IBD) とこちよく暮らすための応援サイト

IBDステーション

<https://ibdstation.jp/>

ibdstation.jp

パソコン、スマートフォン等からアクセスしてください。



※ご利用時にかかる通信料はご自身の負担となります。

あなたの病状について

あなたの病状について整理してみましょう。

お名前

年齢

歳

診断名

潰瘍性大腸炎（UC）・クローン病（CD）

診断を受けた年月

年 月







この冊子の記入日

年 月 日

UC患者さんの便の状態

1日の排便回数	平均	回	血便	あり・なし
---------	----	---	----	-------

CD患者さんの便の状態と腹痛レベル

1日の軟便・下痢の回数	平均	回				
腹痛レベル	痛くない	      痛い				
	0	2	4	6	8	10

体重の増減（半年間）

増えた ・ 減った

発熱

あり ・ なし

現在治療中の他の病気

あり（病名： ） ・ なし

その他の気になる症状

あなたの生活環境とIBDについて

現在の生活環境について

現在の病状が理由で、日常生活での困りごと、
仕事や学業で悩んだことがあれば書いてみましょう。

記載例

病状のせいで仕事を休みがちになる など

記入欄

これからの生活について

治療に取り組むために、これから予定しているライフイベントや
あなたのしたいこと、希望について書いてみましょう。

記載例

半年以内に家族と旅行したい。趣味の登山を続けたい。

3年以内に子供を産みたい。海外で働きたい。 など

記入欄

治療薬の選択について

治療薬について

あなたの病状やこれからの生活、IBD治療薬の特徴を知ったうえで、気になることをまとめてみましょう。

記載例

治療を開始してすぐに症状は改善しますか？

副作用にはどんなものがありますか？ など

記入欄

これからの治療について

治療をしながら、生活していく中で心配なことや不安なこと、疑問点について書いてみましょう。

記載例

食事で気をつけることは何でしょうか？ など

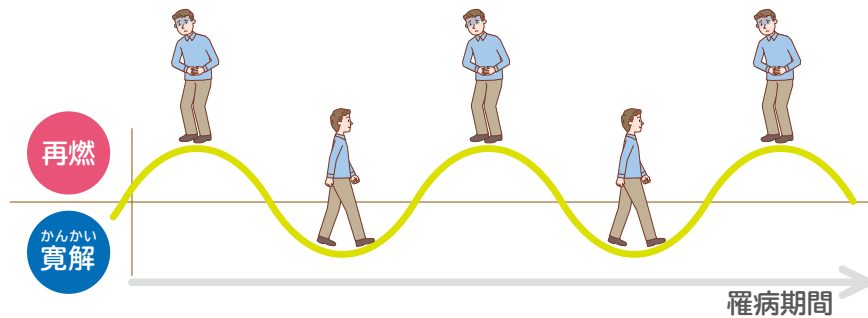
記入欄

治療目標について

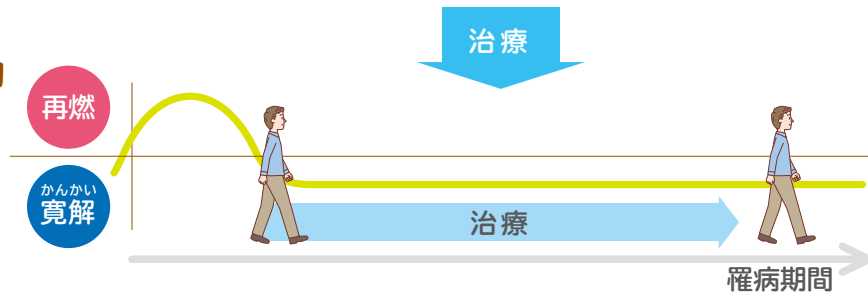
IBDの治療目的

- ①活動期[寛解導入治療]:炎症を速やかに抑え、早期に寛解導入を図る。
- ②寛解期[寛解維持治療]:再燃を防ぎ、より長く寛解を維持させることでQOLを向上させる。

IBDの病態



IBDの治療目的



こどもの潰瘍性大腸炎・クローン病と治療(第1版)(田尻 仁 編), 15-30, メディカ出版, 2017. (改変)

これからの治療を通して、治療目的を達成するために、**医療関係者と一緒に、治療目標を設定しましょう。**また、長期にわたり寛解を維持できる治療方法を選択していきましょう。

治療目標の記入例






目標設定日	目標	目標の達成度
2021年 1月 14日	いつまでに: 半年後の内視鏡検査 粘膜治癒を達成する。	達成できなかった 達成した 達成日 2021年 6月 23日 その理由: 決められた治療をきちんと継続 できたから

目標の達成度合いについて、医療関係者と一緒に判定しましょう。






実現できそうな目標を医療関係者と一緒に記入しましょう。






目標の達成度合いに○をつけて、考えられるその理由を記入してみましょう。

治療目標について、医療関係者と一緒に決めて記入してみましょう。






目標設定日	目標	目標の達成度
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____

治療目標について、医療関係者と一緒に決めて記入してみましょう。

目標設定日	目標	目標の達成度
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____
年 月 日	いつまでに： _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由： _____ _____

目標設定日	目標	目標の達成度
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____年 _____月 _____日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____年 _____月 _____日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____年 _____月 _____日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____年 _____月 _____日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____年 _____月 _____日 その理由: _____ _____

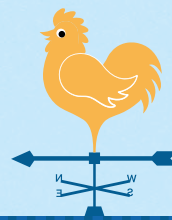
治療目標について、医療関係者と一緒に決めて記入してみましょう。

目標設定日	目標	目標の達成度
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由: _____ _____
年 月 日	いつまでに: _____ _____ _____ _____	達成できなかった 達成した  達成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 その理由: _____ _____

IBDの治療を応援するアプリ



炎症性腸疾患の患者さんと
医療関係者の
コミュニケーションをサポート



炎症性腸疾患 (IBD) 患者さん向けアプリ

症状記録・共有アプリ

IBDホーム

各ダウンロードページから「IBDホーム」をインストールしてください。



※Apple、Appleのロゴは、米国もしくはその他の国や地域におけるApple Inc.の商標です。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。



※Google Play およびGoogle Play ロゴは Google LLCの商標です。

医療機関名



武田薬品工業株式会社